

会員数 401
男 323
女 78
6. 7. 1現在

会員の皆様へ

事務局だより

第97号 6. 7. 10発行

公益社団法人
香芝市シルバー人材
センター事務局
TEL 79-6601
FAX 79-6671

《Kashibashi Silver Human Resources Center Association》

第36回定時総会が開催されました



当センターの第36回定時総会が5月31日、香芝市ふたかみ文化センターで、香芝市長並びに市議会議長のメッセージをいただき開催されました。当日の会員数は、400人で、この内、総会に出席された会員は、58人で委任

状を提出された会員は257人でした。

総会は松本理事の「開会の言葉」に続いて、船木理事長より挨拶がありました。

理事長は、「皆様こんにちは、理事長の船木でございます。当センター第36回定時総会の開会にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。本日、第36回定時総会を開催させていただきましたところ、香芝市長様および市議会議長様より祝電を賜り、誠にありがとうございます。また、会員の皆様には、お忙しいところ、多くの皆さんにご出席をいただきまして、ありがとうございます。さて、近年、資源価格の上昇をはじめ、あらゆる物価高の影響で景気回復が足踏み

状態となり、日常生活やシルバー人材センターの事業活動に影響を及ぼし、さらにインボイス制度の開始により、新たな経費負担が見込まれ、香芝市シルバー人材センターを取り巻く環境は大変厳しくなっております。また、今後は、フリーランス保護新法の施行を踏まえた新たな契約方法の見直しが必要となり、全国のシルバー人材センターでも対策が検討されています。またそのひとつにシルバー人材センターにおけるデジタル化があげられています。シルバー事業を安定的に運用するため、また新たな契約方法の対応など、会員皆様のデジタル化が急務となっております。まずは、センターで開催するスマホ講習などから徐々にデジタル機器の操作に馴染んで頂ければと考えております。会員の皆様におかれましては、引き続き、真摯な仕事を通して、地域社会からさらなる信頼を得られるとともに、個人情報適正な取り扱いを遵守していただき、円滑な事業運営にご協力くださいますようお願い申し上げます。本日は、令和5年度事業報告並びに収支決算報告、役員選任などをご審議いただきますが、会員の皆様方のご賛同をよろしくお願い申し上げます。そして、私の御挨拶いたします。ありがとうございます。と述べられました。

◆ 働く喜びと社会参加の輪を拡げよう ◆ 自主・自立・共働・共助 ◆ 安全就業

続いて、司会の浅沼次長よりメッセージ及び祝電の披露がありました。まず福岡憲宏市長からメッセージをいただきました。

市長は、『このたび、公益社団法人香芝市シルバー人材センター第36回定時総会が開催されますことを心からお祝い申し上げます。そして、「自主・自立・共働・共助」の理念のもとに、高齢者の生きがいの充実や地域社会の活性化に、多大な貢献をさせていただいておりますこと、これもひとえに船木理事長をはじめ、役員や会員の皆様方のご努力の賜物であると、心から敬意と感謝を申し上げます。さて、本市の高齢化率は、全国と比べると低い割合ではあるものの、今後高齢化は一層進んでいくことが予想されていることから、「高齢者が生涯現役として」多様な形で社会参加していくことが求められております。また、内閣府の調査によると、健康や社会参加の充実感を理由に働き続けることを希望する高齢者も少なくなく、活力ある高齢社会を支える地域の中核的な組織として、貴センターの担う役割は重要なものとなってきております。市行政といたしまして、誰もが輝く多彩なまちを目指して、また、皆様方一人ひとりが豊かな知識や

能力、経験を活かし、社会を支える一員として生きがいを持って生活していただけるよう取り組んでまいりますので、今後ともお力添えを賜りますようお願い申し上げます。そして、会員の皆様方が、今後も元気に活動され、地域に貢献していただけることを期待しております。結びに、貴センターの今後益々のご発展を祈念申し上げますとともに、会員の皆様方のご健勝ご多幸をお祈り申し上げます。『とのメッセージをいただきました。』

続いて、川田裕議長からメッセージをいただきました。

議長は、『本日は、「公益社団法人香芝市シルバー人材センター第36回定時総会」が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。また、会員の皆様方におかれましては、香芝市政の推進に對しまして、日頃から何かとお力添えを賜っておりますことを、この場をお借りいたしましたして御礼申し上げます。少子高齢化が急速に進む今日において、高齢者が生涯現役として多様な形で社会参加することが求められています。このよう

な中、活力ある高齢社会を支える地域の中核的な組織として、シルバー人材センターの担う役割は一層重要なものとなっております。

中核的な組織として、シルバー人材センターの担う役割は

中核的な組織として、シルバー人材センターの担う役割は

中核的な組織として、シルバー人材センターの担う役割は

中核的な組織として、シルバー人材センターの担う役割は

9万円、センターから仕事の提供を受け就業した会員は346人(就業率83.1%)等の事業実績の報告があり、第1号議案は承認されました。

つぎに第2号議案の令和5年度収支決算報告について審議され、原案どおり承認をいただきました。

つぎに第3号議案の役員を選任について事務局より説明があり、理事14名および監事2名が候補者として提案され、原案通り選任されました。

また、第4号議案の理事及び監事の報酬等及び費用に関する規程の一部改正について審議され原案通り承認されました。続いて第5号議案の理事長に対する権限委任についても承認をいただき、すべての議事が終了し、岡本理事の「閉会のことば」で総会は閉会しました。

第3号議案

令和5年度事業報告について

第4号議案

令和5年度収支決算報告について

第5号議案

令和5年度監査報告について

第6号議案

役員を選任(案)について

第7号議案

理事長に対する権限委任について

第8号議案

第36回定時総会の招集の手続き等の件について

第9号議案

臨時職員等の就業に関する規程の一部

改正(案)について

いずれも議決・承認されました。

☆第2回通常理事会(5月31日)

第1号議案

正会員入会申込者の承認について

入会申込者数3名(男2・女1)

第1号議案は承認されました

☆第3回通常理事会(6月26日)

第1号議案

正会員入会申込者の承認について

申込者数2名(男2・女0)

第2号議案

職員の採用(案)について

第3号議案

会計処理規程及び事務規程に基づく会計関係書類及び文書等の破棄処分について

『理由』

①会計処理規程第9条並びに事務規程

第18条の規定に準ずる

②保存する物理的スペースが無く、また処分できる書類を廃棄することで業務効率化を図る

議案は全て議決・承認されました。

◎毛筆筆耕講習会(独自講習会)

・開催日 自…令和6年10月2日

至…令和7年2月5日

毎週「水曜日」開催(計15回)

・時間 午前の部…9時30分

11時30分

午後の部…13時00分

15時00分

・場所 当センター会議室

・定員 各部10名程度(先着順)

・費用 会員…無料 一般…1回200円

・募集開始 令和6年7月16日(火)

◎理事会の開催状況

☆第1回通常理事会(4月30日)

第1号議案

正会員入会申込者の承認について

入会申込者数6名(男6・女0)

第2号議案

令和5年度収支補正予算(第4回決算

前)案について

8時30分から受付開始
(前回受講された方も参加できます。)

◎スマホ教室(アンドロイドのみ)

- ・開催日 令和6年11月15日(金)
- ・時間 10時～12時
- ・会場 当センター会議室
- ・定員 10名程度
- ・申込 令和6年11月11日(月)までに
当センターに直接電話で申し
込みください。

◎Smile to Smile

スマホ登録サポート(事前予約制)

- ・開催日 令和7年3月まで毎週木曜日
- ・時間 9時30分～11時30分
- ・申込 開催日前日までに当センター
に直接電話で申し込みくださ
い。
- ・備考 配分金明細書は令和6年12月
分より紙からWebに切り替
わります。

◎会費の納入と会員証の更新について

当センター会費規程により、令和6年度年会費(2,200円)は、令和6年3月末日までに納めていただくことになっています。

会費未納の方は、古い会員証とともに至急、事務局までご持参下さい。

会費の未納が1年以上続きますと、規程により退会したものとみなされます。

これに該当した場合は、退会手続をとることになりますので、あらかじめご承知ください。

なお、病気などで納付できない事情がある場合は、ご連絡ください。

◎シルバー人材センターのPRをお願いします

会員の皆さんにより多くの就業機会の提供を行うために、香芝市の協力で広報紙などを通じて周知を図っています。PRは『口コミ』が一番効果的と考えています。会員皆さんが力を合わせてセンター事業の発展のために、市民の皆様へ「簡単な仕事なら、シルバーへ電話を」、「誠実で行き届いた仕事をします」など、センターのPRをお願いします。

《安全就業の心得…みんなで守ろう10ヶ条》

- ①作業は、安全第一を心がけ、急いんだりあわてたりしないこと。
- ②器具類は、使用する前に必ず点検すること。

③服装及び履物は、作業に合った動きやすいものにする。

④作業前には、軽い柔軟体操をして体をほぐすこと。

⑤加齢による諸機能の低下を十分に認識し、無理をしないこと。

⑥作業現場では、常に整理整頓を心がけること。

⑦共同作業では、合図、連絡を正確に行うこと。

⑧帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気をつけること。

⑨健康には常に注意し、健康な状態で就業すること。

⑩仕事の前日は、十分睡眠をとるように心がけること。

◎事務局へ電話されるとき

「会員の○○○○です」と必ずフルネームでお伝え下さい。

仕事中に事故や急病など緊急事態が起きた時は、些細な事であっても必ず、すみやかにセンター事務局に連絡して下さい。

センター事務局 TEL 79・6601